

地域・中小企業を元気にする

月刊

石垣

日本商工会議所のビジネス情報誌

2

2017

特集1

需要を掘り起こせ

特集2

改正個人情報
保護法のツボ

あの人を訪ねたい

梶田 隆章

物理学者
ノーベル物理学賞受賞

まちの解体新書

広島県
三原市

リーダーの横顔

矢島 巖

飯能商工会議所 会頭
株式会社矢島工務店 代表取締役会長

こうしてヒット商品は生まれた!

「かぼちゃプリン」

恵庭商工会議所

数百年の風雪に耐えてピクともしない石垣——。
それは色や形の異なる大小さまざまな石がガッチリ組み合わせられてきています。
国の経済もまた大企業や中小零細企業が相互に補完しあってこそ、力強い発展を続けることができるのです。
あらゆる業種・業態の大企業から中小零細企業までをもメンバーとする商工会議所は、
地域経済の伸長発展を担いつつ、日本経済を守り続ける「石垣」です。

題字の揮毫は、三村明夫・日本商工会議所会頭の筆によるものです。

現代に息づく職人技

「SAMURA-IN (MOLATURA)」

中村製作所 (三重県四日市市)

撮影：加藤正博



スリムで洗練された凹型と、緩やかな曲線が美しい凸型の印鑑を用意。木ネジ製の専用ケースと巾着袋も印鑑のイメージに合わせてつくられました

今月は、チタンを丁寧に取り出してつくられた「印鑑」をご紹介します。

複雑な部品の作成や金属の加工を得意とする中村製作所は、平成20(2008)年のリーマンショックを機に、これまでに培った切削技術をより能動的に生かせる自社ブランド「MOLATURA」を立ち上げました。そこで考案したのが、オリジナルの印影を削り出したチタン製の印鑑です。

チタンは金属アレルギーが起きにくく耐久性に優れた素材ですが、加工が難しいことでも知られています。このチタンを細かな印面まで削り出し、摩擦や欠損しない印鑑「SAMURA-IN」を生み出しました。独特な色彩は、チタンの表面を酸化させたり、イオン化したチタンを蒸着させたりする特殊な手法によるもので、唯一無二の美しい表情をみせてくれます。

印を捺すという重要な場面を「侍が鞘から刀を抜く瞬間」のイメージに重ねました。凛としたたたずまいは、使う人の思いや覚悟を受け止め、より力強く輝きます。